

もしかして認知症？

～ものわすれを防ぐ、生活の工夫～

「最近ものわすれがひどくなった気がする」
「これって認知症のはじまり？」

年を重ねるにつれ、忘れっぽくなるのはよく起こることです。

でも正常なものわすれと、病的なものわすれは、ちょっと異なります。

頭と体を使う工夫をすることで、記憶力の悪化を防ぐことができます。

この講座では認知症とはどんなものか、また普段の生活の中でもものわすれの悪化を防ぐためのコツをお伝えします。



●日時

2012年6月21日(木)
14:00～16:00

●会場

文京シビックセンター4F
シルバーセンター会議室B
(東京都文京区春日 1-16-21)

●会費

700円(当日お持ちください)

※要予約

左記のお問い合わせ先にご連絡ください。

●講師紹介

塚原美穂子

1999年千葉大学医学部卒業。精神保健指定医・精神科専門医
国立精神・精神センター国府台病院にて精神科研修。

慶応義塾大学病院、久里浜アルコール症センターなどで一般精神医療、アルコール依存症の

治療に携わる一方、東洋医学やアロマセラピーなどの補完代替医療を勉強。

現在は、クリニックの外来で現代医学と補完代替医療の統合をめざすかたわら、企業にて休職中の社員の復職支援に携わっている。日本精神神経学会所属。

※講座への参加申し込み及び
お問い合わせは下記へお願い
します。

主催

すこやかクラブ

(社)日本医学協会

TEL/FAX

042-497-4333

i-yokai@mbc.sphere.ne.jp

共催 (株)VELUTINA

03-6682-6858

info@velutina.co.jp